



秋田県立大曲農業高等学校
果樹部
秋田県大仙市大曲金谷町26番9号

シン・田沢湖ウォーター 10ℓの奇跡



高齢化の進展に伴い、果樹農家はリンゴなどの大果樹からブルーベリーといった小果樹に転換している。ブルーベリー栽培には酸性土壌が必要で輸入資材であるピートモスに依存している。天然資源であるピートモスの輸入を続けていくことで将来的に枯渇することも考えられる。さらに近年の資材高騰もあり、ピートモスの代替資源が国内で生産、利用できないか調査研究を始めた。秋田県の田沢湖は酸性水で古くから毒水と呼ばれた。酸性水は田沢疏水より、農業に利用されていることから酸性水の灌水がピートモスの代替資源になるのではないかと仮説を立てた。令和3年度から田沢湖区（試験区）とピートモス区（標準区）を設置し、試験栽培してきた。